



はじめてとらきち君からの手紙を読む方へ、はじめ君は店長の初孫です。多少の可愛いがりすぎは、お許し下さい。



はじめくん、海できれいなお姉さんにナンパ?されましたあ!おっぱい星人のはじめくん、ヨダレが出ています。(^^)お店のお休みはありませんでしたが、はじめくんは3日連続遊びに来たので、鰻屋さん、BBQ、手巻き寿司と連日のパーティーで楽しめました。



まだまだ暑さは続くのでしょうか、8月になると井上陽水の奥さん、石川セリが歌う「8月の濡れた砂」が頭をよぎり、切くなります。大好きな夏さよならあ(^^)/

オノドラは、今年の11月23日で、創立30周年を迎えます。開店当初は、ビ派手なネオン管の横文字で「ONO DRUGSTORE」と何屋さんか分からない看板を掲げていました。通りがかりの人から「トラックも売っているの?」などと聞かれたこともありまし



た。(^^i) まだあの頃は、「マツモトキヨシ」も「サンドラッグ」もなく、前の忠実屋やOKストアなどスーパーの薬品部でセールに合わせ薬や紙おむつなどを安く売っていました。また、西門にある数店の薬局薬店や地元の薬局も同じような業態でした。

オノドラッグも、医薬品をはじめ、お菓子から雑貨、ミルク、事務用品まで何でもおいてある、どこよりも安いお店を目指していました。特売品も配達していましたが、これが大受けで、1日に30軒以上、お届けが夜中になったこともありまし

た。ホントにごめんなさい!

毎日が多忙の日々でしたが、こんな事もありました。「オノドラ、魔法の縄跳び伝説」です。当店の近くに小学校があります。30年前は1000人くらいの生徒がいたのでしょうか?数人の生徒が、縄跳びが大変上手でした。ある生徒が上手に飛ぶ生徒に聞きました。「その縄跳び、どこで買ったの?」「あそこのオノドラだよ」と指さしました。噂が広がり、「オノドラの縄跳びは魔法がかかっているらしい…。だから、上手く飛べるんだって!」

それから大変でした。どこにでも売っているビニールでできた88円の縄跳びが、問屋さんの在庫がなくなるほど売れてしまいました。

開店当初から、ポイントカードを発行。その登録数は8000名強!配達先登録件数も1200軒を超えていました。あの時の黄色のオノドラカードお持ちの方は、お宝ですよ!大事にして下さい。価値はありませんが…。



今でも健美ハウスオノドラのシンボルマークとなっているとらきち君ですが、当初のポイントカードの表紙を飾っていました。実はこの作者、今じゃ相模原を代表するゆるキャラ「てるて姫」の作者でもあるんです。何を隠そう…その作者は、斎藤仁子と言う多摩美出身の小・中・高とボクと一緒に同級生。しかも彼女、美大では、ユーミンこと荒井由実(松任谷由実)と友達。友達の友達と言うことで、ボクはユーミンのことをよく知っ

ているんです!??向こうは知らん??

とらきち君、最初はクマ吉君だったのです。額の王とほっぺの二本線を取ると、クマでしょう?仁子先生は「小野君、お客さんに、お店、なんて呼んで貰いたいの?」「オノドラッグストアだから、オノドラかな?」「それじゃ、トラにしよう」とその場で線をチョコチョコと入れて30秒で完成!天才!!

この天才ぶりを買って、かつてボクが商工会議所青年部会長だった頃に、「相模原のシンボルマークを作ろう」企画で、彼女に「てるて姫」を題材にしたキャラを数枚書いて貰い、市民投票の結果選ばれたのが今のてるて姫なのです。とらきち君とてるて姫は兄妹と言うことです。とらきち君のゆるキャラも作りますか(笑)

20年前のドラッグストア(物売り)の経験があるからこそ、今のお客様を大切にする相談中心のオノドラがあります。お互い年齢を重ねましたが、30年間お付き合いいただいているお客様も、何十人もいらっやいます。感謝します。「オノドラに来るとホットする」お店を目指しています。

嬉しいご報告(^^)v2年半前に、胃がんを宣告されて北〇病院で標準治療寸前まで行き、何もしないという選択をされた方。先日の検査で、すべて消失!こんなお知らせが一番嬉しいです!バンザ〜イ(*^_^*)